

文献一覧

【洋書】

- Bell, J. E. (1948). *Projective Techniques: A Dynamic Approach to the Study of Personality*. New York: Green & Co.
- Birren, F. (1978). *Color in Your World*. New York: Macmillan.
(ビレン F. 佐藤邦夫 (訳) (2003) 『好きな色嫌いな色の性格判断テスト』青娥書房.)
- Bosler, R. (1969). Die diagnostische Relevanz der “schönen” und “hässlichen” Pyramiden im Farbpyramidentest. (未公刊論文 Heiss, R. & Halder, P. より引用)
- Brehmer, I. (1960). Eine Untersuchung der Zuverlässigkeit des Farbpyramidentest. *Psychol. Rdsch.*, **11**, 109-118.
- Bregelmann, J. C. (1953a). Farbwahl, Verlaufsform und Versuchsdauer des Farbpyramidentests bei normalen und abnormalen Versuchspersonen. Teil 1, *Psychol. Rdsch.*, **4**, 33-43.
- Bregelmann, J. C. (1953b). Formale gestaltungen im Farbpyramidentest als Funktion normaler und abnormaler Versuchsgruppen. Teil 2, *Psychol. Rdsch.*, **4**, 165-173.
- Frank, L. K. (1939). Projective Methods for the Study of Personality. *J. Psychol.*, **8**, 389-413.
- Frohoff, W. (1953). Untersuchungen mit dem Farbpyramidentest bei Schizophrenen, *Z. exp. angew. Psychol.*, **1**, 145-181.
- Heiss, R. & Halder, P. (1975). *Der Farbpyramidentest*. Bern: Huber.
- Heiss, R. & Hiltmann, H. (1951). *Der Farbpyramidentest nach Max Pfister*. Bern: Huber.
- Heiss, R., Honsberg, I., & Karl, H. (1955). Vorläufige Mitteilungen über die Verwendung von “hässlichen Pyramiden” im Farbpyramidentest. *Z. diagnost. Psychol.*, **3**, 106-124.
- Houben, A. M. J. (1962). Die Reliabilität des Farbpyramidentests. *Diagnostica*, **8**, 110-125.

- Houben, A. M. J. (1963). Beitrag zur Bestimmung der Interpretationsgültigkeit des Farbpyramidentests. *Psychol. Forsch.*, **27**, 62-148.
- Jolas, G. (1953). Der Farbpyramidentest im Wiederholungsversuch. 未公刊論文。
(Schaie, K. W. & Heiss, R. より引用)
- Karl, H. (1956). Die Methodik des Mittelprotokolls im Farbpyramidentest. *Z. diagnost. Psychol.*, **4**, 123-145.
- Lindzey, G. (1959). On the Classification of Projective Technique. *Psychol. Bull.*, **56**, 158-168.
- Lüscher, M. (1969). *The Lüscher Color Test*. (Trs. & Ed. by I. A. Scott) New York: Random House.
(ルッシャー M. 佐野寛 (訳) (1993) 『ルッシャー博士のカラー心理テスト』雄鶏社.)
- Michel, L. (1959). Eine Modifikation des Farbpyramidentests: der 14-Farbensatz. *Diagnostica*, **5**, 66-86.
- Michel, L. (1962). Die Reliabilität des Farbpyramidentests: *Psychol. Rdsch.*, **13**, 20-32.
- Munzert, A. W. (1980). *Analyze Your Personality through Color*. New York: Monarch.
(ムンツァート A. W. 松野武 (訳) (1983) 『色による性格テスト』東京図書.)
- Murray, H. A. et al. (1938). *Explorations in Personality*. New York: Oxford University Press.
(マレー H. A. 外林大作 (訳) (1961, 1962) 『パーソナリティ』I, II 誠信書房.)
- O'Reilly, P. O. & Blewett, D. (1959). Color Analysis of the Pyramid Test. *Dis. nerv. Syst.*, **20**, 1-3. (Schaie, K. W. & Heiss, R. より引用)
- O'Reilly, P. O., Holzinger, R. & Blewett, D. (1957). *The Pfister Colored Pyramid Test*. *J. nerv. ment. Dis.*, **125**, 385-387.
- Pfister, M. (1950). Der Farbpyramiden-Test. *Psychol. Rdsch.*, **1**, 192-194.
- Reinert, G. (1958). Vergleichende Untersuchungen zur Frage der Brauchbarkeit eines reduzierten Farbsatzes im Farbpyramidentest. (未公刊論文 Schaie, K. W. & Heiss, R. より引用)

- Rosenzweig, S. (1978). *Aggressive Behavior and the Rosenzweig Picture-Frustration Study*. New York: Praeger.
- Sacher, H. (1955). Eintönige Lösungen bei Hebephrenen im Farbpyramiden-Test mit geordnetem Farbangebot. *Z. exp. angew. Psychol.*, **3**, 547-574.
- Schaie, K. W. & Heiss, R. (1964). *Color and Personality: A Manual for the Color Pyramid Test*. Bern: Huber.
- Schröder, W. (1960). Eine Untersuchung zur Reliabilität des Mittelprotokolls. (未公開論文 Michel, L. (1962)より引用)
- Seyfried, H. (1957). Unauffällige und schwererziehbare Knaben im Farbpyramidentest. *Z. exp. angew. Psychol.*, **4**, 245-273.
- Spreen, O. (1951). Befunde bei psychischen Konfliktsituationen und Lungentuberkulose. (Heiss, R. & Hiltmann, H. より引用)
- Wanick, W. (1974). Die Eindrucksqualitäten des 14-Farbensatzes des FPT : Vergleichsuntersuchungen zwischen normalen, neurotischen und schizophrenen Probanden. *Zeitschrift für experimentelle und angewandte Psychologie*, **21(4)**, 662-678.
- Wewetzer, K. H. (1951). Befunde bei Psychosen. (Heiss, R. & Hiltmann, H. より引用)
- Ziolko, H. V. (1956). Farbpyramidentest-Untersuchungen bei Neurotikern. *Z. diagn. Psychol.*, **4**, 271-276.

【和書】

- 秋谷たつ子 (1955) 「色彩ピラミッドテストに現われた精薄児の人格像について」『日本心理学会第19回大会発表論文集』260.
- 秋谷たつ子 (1956) 「精神分裂病者の M. Pfister Farb Pyramiden Test」『日本心理学会第20回大会発表論文集』421-422.
- 秋谷たつ子 (1960) 「色彩ピラミッドテストに現われた精神分裂病者の特色」『日本応用心理学会第27回大会発表論文集』64.
- 秋谷たつ子 (1961) 「M. Pfister の色彩ピラミッドテスト—その臨床的使用について」『精神医学』**3(8)**, 43-47.
- 秋山博之 (1963) 「色彩ピラミッドテストによる犯罪者の診断(4)—ピラミッド形態とロー

- ルシャッハテストの M 反応の関係』『日本心理学会第 27 回大会発表論文集』490.
- 秋山博之・丸岡 瞭 (1960) 「色彩ピラミッドテストによる非行少年及び犯罪者の診断(1) —非行種別と色彩選択」『日本心理学会第 24 回大会発表論文集』614.
- 秋山博之・丸岡 瞭 (1961) 「色彩ピラミッドテストによる犯罪者の診断(3)—犯罪者とピラミッド形態」『日本心理学会第 25 回大会発表論文集』327.
- 浅利 篤 (1956) 『児童画の秘密』黎明書房.
- 生武 崇 (1998) 「認知スタイルからみたカラー・ピラミッドテストのパフォーマンス結果」『教育実践研究』(福岡教育大学) **6**, 117-122.
- 生武 崇・井上正明 (1997) 「カラー・ピラミッドテストによる性格診断の研究—抑制された情動が CPT で測定され得るか」『心理教育相談研究』(福岡教育大学) **1**, 1-9.
- 生武 崇・井上正明 (1998) 「カラー・ピラミッド・テストによる性格診断の研究(2)—嫌いなピラミッドが無意識世界を測定でき得るか?」『心理教育相談研究』(福岡教育大学) **2**, 1-8.
- 石原慶子 (1995) 「犯罪者のカラーピラミッド・テスト反応」『犯罪心理学研究』**33(1)**, 41-49.
- 石原慶子 (2001) 「犯罪者のカラーピラミッド・テスト反応(2)—色彩感情と MJPI の関係」『犯罪心理学研究』**39(1)**, 29-38.
- 石原慶子・近江源太郎 (1997) 「カラー・ピラミッド性格検査法の方法論に関する検討(2) —色彩感情からの診断の可能性について」『日本色彩学会誌』**21**, 36-37.
- 石原慶子・近江源太郎 (1998) 「カラー・ピラミッド性格検査法の方法論に関する検討(3) —色彩症候群と経過形式からの診断の可能性について」『日本色彩学会誌』**22**, 10-11.
- 井上カーレン果子・松井 豊・小野尾文江・伊藤 洸 (1989) 「Computerized Colour Pyramid Test (CCPT) の開発(1)」『立川短大紀要』**22**, 11-16.
- 井上カーレン果子・佐々木めぐみ・松井 豊 (1990) 「Computerized Colour Pyramid Test (CCPT) の開発(2)」『立川短大紀要』**23**, 7-11.
- 井上果子・渡辺めぐみ (1993) 「メンタルヘルス診断システムの開発—精神科患者に見る CCPT の特性」『日本心理学会第 57 回大会発表論文集』182.
- 岩井 寛 (1986) 『色と形の深層心理』日本放送出版協会.

- 江沢美奈子 (1994) 「カラー・ピラミッド・テスト (20 色版) の妥当性の検討」『都留文科
大学教育心理学研究紀要』 **9**, 62-65.
- 近江源太郎・石原慶子 (1997) 「カラー・ピラミッド性格検査法の方法論に関する検討(1)」
『日本色彩学会誌』 **21**, 34-35.
- 近江源太郎・石原慶子 (1999) 「カラー・ピラミッド性格検査法の方法論に関する検討(4)」
『日本色彩学会誌』 **23**, 58-59.
- 大伴公馬 (1977) 「投影法」伊藤祐時・松村康平・大村政男 (編) 『心理技術事典』朝倉書
店 85-97.
- 大保淑人 (1965) 「非行少年の色彩ピラミッドテストについて」『臨床心理学会第 1 回大会
発表抄録』 65.
- 小倉修一郎 (1961) 「色彩ピラミッドテストおよび CST における色彩反応の比較検討」
東京教育大学卒業論文(未刊)
- 小保内虎夫・松岡 武 (1952) 『色彩象徴法性格検査解説』甲文社.
- 片口安史 (1974) 『新・心理診断法—ロールシャッハ・テストの解説と研究』金子書房.
- 唐沢真子・富田正利 (1996) 「色反応型・形反応型の人格特性について—カラー・ピラミ
ッド・テストを利用して」『日本心理学会第 60 回大会発表論文集』 61.
- 川久保芳彦 (1962) 「正常者における Pfister の色彩ピラミッドテストについて—空間把握
と時間的体験と色彩選択との関係」『日本心理学会 26 回大会発表論文集』 346.
- 川久保芳彦 (1963a) 「色彩ピラミッドテスト」井村恒郎 (監修) 『臨床心理検査法』医学
書院 276-306.
- 川久保芳彦 (1963b) 「正常者に於ける色彩ピラミッドテストについて (2)—主としてテス
ト上に表われた色彩の性質について」『日本心理学会 27 回大会発表論文集』 434.
- 川久保芳彦 (1964) 「色彩ピラミッドテストによる神経症の研究」『精神医学』 **6(1)**, 17-26.
- 菅野和視・柴田寿美・福田義子・館野幸司 (1987) 「喘息児童へのカラー・ピラミッド・
テスト (CPT) の適用—CPT の妥当性の検討」『都留文科大学教育心理学研究紀要』 **6**, 7
-17.
- 久保松喜信 (1963) 「ロールシャッハ・テストの信頼性について」『ロールシャッハ研究』 **6**,
85-97.

- 斎藤佳一 (1969) 「精神分裂病における色彩ピラミッド・テストの研究」『弘前醫學』 **21** (3), 333-342.
- 斎藤佳一 (1980) 「てんかん患者の性格傾向—ピラミッド・テスト成績を中心に」『弘前醫學』 **32** (4), 491-512.
- 斎藤美穂 (1988) 「コンピューター・グラフィックスを利用したカラー・ピラミッド・テストに関する研究」『日本心理学会第 52 回大会発表論文集』 125.
- 坂井奈都子 (2007) 「カラー・ピラミッド性格検査を用いた催眠の研究」『福岡女学院大学大学院紀要：臨床心理学(4)』 53-57.
- 坂野雄二 (1983) 「CPT の信頼性と妥当性」宗内(敦)・江川ほか『カラー・ピラミッド性格検査法—実施・研究手引』 53-73. 図書文化.
- 佐藤亘宏 (1951) 『私たちの生活と配色』 講談社.
- 柴崎朋子 (2006) 「CPT の妥当性についての検討—色彩選択と情動特性との関連から」『専修大学乾研究室卒論発表集』 125.
- 相馬一郎 (1959) 「色彩を利用した精神検査について」『心理学評論』 **3**, 177-188.
- 外林大作 (1963) 『性格の診断』 牧書店.
- 千々岩英彰 (1984) 『色を心で視る』 福村出版.
- 塚田 敢 (1978) 『色彩の美学』 紀伊国屋書店.
- 徳山孝之 (1958) 「色彩ピラミッド検査の色彩選択と性格との関係について」『日本心理学会第 22 回大会発表論文集』 182-183.
- 中川大倫 (1972) 「少年受刑者における CPT 所見」『犯罪心理学研究』 **10**(特別号), 24.
- 中川大倫 (1975a) 「CPT の精神分裂病者所見」『日本心理学会第 39 回大会発表論文集』 469.
- 中川大倫 (1975b) 「少年受刑者に施行したカラーピラミッドテストとロールシャッハテストとの関連について」『犯罪心理学研究』 **12**(特別号), 39.
- 中川大倫 (1976) 「CPT の精神分裂病者所見 (続)」『日本心理学会第 40 回大会発表論文集』 1063-1064.
- 中川大倫 (1978) 「精神薄弱者の CPT 所見」『日本応用心理学会第 45 回大会発表論文集』 91.
- 中川大倫 (1983a) 「カラー・ピラミッド・テストと精神分裂病者への適用」『人文科学論集』 (信州大学人文学部) **17**, 5-26.

- 中川大倫 (1983b) 「犯罪少年の色・形反応」『放送大学研究年報』 **1**, 45-64.
- 西川好夫 (1976) 『色彩心理の話』 清水弘文堂.
- 野里明代・今泉寿明・大原健士郎 (1991) 「老人を対象としたカラー・ピラミッドテスト性格検査の試み」『日本芸術療法学会誌』 **22(1)**, 61-68.
- 畑山美紀子 (1988) 「コンピューター・グラフィックスによるカラー・ピラミッド・テスト— UNIX・C 言語を使用して」 聖心女子大学卒業論文(未公開).
- 松岡 武 (1964) 『色彩象徴テストの原理と方法』 日本製版.
- 松岡 武 (1983) 『色彩とパーソナリティー色でさぐるイメージの世界』 金子書房.
- 丸岡 瞭 (1963) 「女子受刑者に試みた色彩ピラミッドテストについて—麻薬常用者を中心として」『日本心理学会第 27 回大会発表論文集』 488.
- 丸岡 瞭 (1967) 「非行少年の色彩ピラミッドテストについて(2)」『臨床心理学会第 3 回大会発表抄録』 22.
- 丸岡 瞭・秋山博之 (1960) 「色彩ピラミッドテストによる非行少年及び犯罪者の診断(2)—非行少年の性格類型と色彩選択」『日本心理学会第 24 回大会発表論文集』 615.
- 宮下真紀 (1994) 「カラー・ピラミッド・テスト (20 色版) —標準化の試み」『都留文科大学教育心理学研究紀要』 **9**, 60-61.
- 宗内 敦 (1983a) 「カラー・ピラミッド・テストの信頼性の検討」『教育心理学研究』 **31(3)**, 239-244.
- 宗内 敦 (1983b) 「カラー・ピラミッド・テストの研究(1)—目的・標準データ」『都留文科大学研究紀要』 **19**, 30-51.
- 宗内 敦 (1983c) 「カラー・ピラミッド・テストの研究(2)—歴史・構成・特徴」『都留文科大学教育心理学研究紀要』 **3**, 1-21.
- 宗内 敦 (1985) 「カラー・ピラミッド性格検査 (CPT)」『応研レポート』 **7**, 6-7.
- 宗内 敦 (1987) 「カラー・ピラミッド・テスト」『心理測定ジャーナル』 **23(11)**, 24-25.
- 宗内 敦 (1988) 「カラー・ピラミッド・テストの研究(3)—色彩形式標準データの解説・標準データ②」『都留文科大学教育心理学研究紀要』 **7**, 1-21.
- 宗内 敦 (1989) 「カラー・ピラミッド・テストの研究(4)—形態形式標準データの解説・標準データ③」『都留文科大学教育心理学研究紀要』 **8**, 1-17.

- 宗内 敦 (1992) 「カラー・ピラミッド・テスト」『臨床心理学大系6 人格の理解』金子書房 247-267.
- 宗内 敦 (2005) 「カラー・ピラミッド・テストにおける色彩反応の解釈技法の検討」『日本教育心理学会第47回総会発表論文集』557.
- 宗内 敦・赤松 理・井口光児 (1984) 「カラー・ピラミッド・テストの創造性尺度(形態変動性FV)の検討」『都留文科大学教育心理学研究紀要』4, 9-15.
- 宗内 敦・江川政成・坂野雄二・原野広太郎・平沼 良 (1983) 『カラー・ピラミッド性格検査法—実施・研究手引』図書文化.
- 宗内 敦・鎌原恵子・宗内美映子 (1979) 「CPTの妥当性の検討(1)—非行少年の色彩反応所見・その1」『犯罪心理学研究』16(特別号), 16.
- 宗内 敦・宗内美映子 (1982) 「色彩ピラミッドテスト(CPT)の新しい解釈仮説—Hässlichen Pyramidenの解釈とその応用」『都留文科大学教育心理学研究紀要』2, 9-16.
- 宗内 敦・宗内美映子 (2006) 「カラー・ピラミッド・テストの研究(5)—好嫌ピラミッドの組み合わせによる色彩反応解釈仮説の検討」『都留文科大学大学院紀要』10, 105-113.
- 宗内 敦・宗内美映子・鎌原恵子 (1981) 「CPTの妥当性の検討(3)—非行少年の形態反応所見・その1」『犯罪心理学研究』18(特別号), 22-23.
- 宗内美映子・宗内 敦・鎌原恵子 (1980) 「CPTの妥当性の検討(2)—非行少年の色彩反応所見・その2」『犯罪心理学研究』17(特別号), 60-61.
- 山下栄子・長山泰久 (1971) 「Color Pyramid Test についての研究(2)—精神分裂病患者への適用」『日本応用心理学会第38回大会発表論文集』112.
- 山田和子 (1969) 「Color Pyramid Test (CPT) の研究(1)」『日本教育心理学会第11回総会発表論文集』188-189.
- 山中雅美 (1994) 「カラー・ピラミッド・テスト(20色版)—標準化の試み」『都留文科大学教育心理学研究紀要』9, 66-68.
- 吉野 弘・小椋 正 (1985) 「拘束歯科医療が小児の精神発達におよぼす影響—カラー・ピラミッド性格検査を用いた検討」『小児歯科学雑誌』23(2), 468-484.
- 和田典子 (1980) 「色彩ピラミッドテストの妥当性の研究—CSTおよびPFスタディとの相関から」都留文科大学卒業論文(未公刊).